

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 1 区分
【発行日】令和 7 年 7 月 8 日(2025.7.8)

【国際公開番号】WO2024/252578
【出願番号】特願 2025-525542(P2025-525542)

【国際特許分類】

H 0 1 H 33/18(2006.01)

H 0 1 H 9/44(2006.01)

【F I】

H 0 1 H 33/18 Z

H 0 1 H 9/44 A

10

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 4 月 24 日(2025.4.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 方向に各電極表面を対向させて配置され、前記第 1 方向に互いに接離可能な一対の電極を備えた開閉装置であって、
各前記電極は、前記電極表面から窪む収容孔が形成され、
前記電極間で磁力により互いに引き合う極性が対向するように、各前記電極の前記収容孔に磁石がそれぞれ収容され、
各前記電極にそれぞれ収容された前記磁石の、前記電極間で対向する各々の磁石表面に、該磁石表面を覆う強磁性体がそれぞれ配設されると共に、各前記磁石の前記第 1 方向に沿う磁石側面に隣接して、前記強磁性体の比透磁率よりも低い比透磁率を有する第 1 物質がそれぞれ配設される、
開閉装置。

30

【請求項 2】

各前記電極にそれぞれ配設された前記強磁性体の少なくとも一方は、前記電極間で対向する各々の表面から窪む凹部が形成される、
請求項 1 に記載の開閉装置。

【請求項 3】

前記磁石と前記収容孔の内壁との間に、絶縁体が配設される、
請求項 1 に記載の開閉装置。

【請求項 4】

前記磁石と前記収容孔の内壁との間に、絶縁体が配設される、
請求項 2 に記載の開閉装置。

40

【請求項 5】

前記強磁性体の前記第 1 方向に垂直な方向の長さは、前記磁石の前記第 1 方向に垂直な方向の長さよりも、設定された寸法分小さく構成される、
請求項 1 に記載の開閉装置。

【請求項 6】

前記強磁性体の前記第 1 方向に垂直な方向の長さは、前記磁石の前記第 1 方向に垂直な方向の長さよりも、設定された寸法分小さく構成される、
請求項 2 に記載の開閉装置。

50

【請求項 7】

前記強磁性体の前記第 1 方向に垂直な方向の長さは、前記磁石の前記第 1 方向に垂直な方向の長さよりも、設定された寸法分小さく構成される、
請求項 3 に記載の開閉装置。

【請求項 8】

前記強磁性体の前記第 1 方向に垂直な方向の長さは、前記強磁性体の前記第 1 方向の長さよりも大きく構成される、
請求項 1 から請求項 7 のいずれか 1 項に記載の開閉装置。

【請求項 9】

前記強磁性体の前記凹部の前記第 1 方向の深さは、前記強磁性体の前記第 1 方向に垂直な方向の長さよりも小さく構成される、
請求項 2 に記載の開閉装置。

10

20

30

40

50